

2026年3月期 第1四半期

決算補足説明資料

2025年7月31日

MORE Sustainable, KEEP Innovating for a KINDHEARTED Society

目次

I. サマリー	P. 3
II. 連結損益計算書	P. 4
III. 販売管理費	P. 5
IV. 連結業績予想	P. 6
V. セグメント別の状況	
① エンジニアリング事業	P. 7
② 単体機械事業	P. 8
③ GX事業	P. 9

I. サマリー

■ 財務サマリー(2026年3月期 第1四半期実績、通期予想)

第1四半期 実績	受注高	10,383 百万円 (前年同期比 ▲42%)	(-) 前年同期比で減少したものの計画どおり推移 (+) 受注残高は、引き続き高水準を維持(2025年6月末:98,321百万円)
	売上高	15,813 百万円 (前年同期比 +32%)	(+) エンジニアリング事業・GX事業は、前期までの大型案件の受注が寄与 (+) 単体機械事業は、油清浄機本体及び部品、船舶環境規制対応機器の販売が好調
	営業利益	1,441 百万円 (前年同期比 +31%)	(+) 売上高の増加による売上総利益の増加が寄与 (+) 営業利益率は人件費をはじめとした固定費の増加により前年をわずかに下回るが、通期予想を上回る水準
通期予想は、計数・説明ともに、2025年6月9日決算説明会内容から変更なし			
通期予想	受注高	69,500 百万円 (前期比 +7%)	(+) 脱炭素化の動きは継続し、水素利活用やバイオガス関連プラント等、GX事業における受注拡大を見込む (+) 前期に引き続き、ケミカル分野や船用機械分野を中心に高水準の受注高を見込む
	売上高	84,500 百万円 (前期比 +43%)	(+) エンジニアリング事業・GX事業における、前期までの大型案件の受注が売上に寄与 (+) 単体機械事業は、油清浄機本体及び部品、船舶環境規制対応機器の販売が引き続き好調 (+) 高水準な受注残高に基づく蓋然性の高い売上予想
	営業利益	7,500 百万円 (前期比 +32%)	(+) 売上高の増加により売上総利益が増加 (-) 人件費をはじめとした固定費の増加により、営業利益率は前期比0.7ポイント低下
	年間配当	80 円/株 (前期比 +10円)	(+) 増配により、配当性向35.0%(前期比+2.3ポイント)、DOE4.6%(前期比+0.2ポイント)を計画

II. 連結損益計算書：2026年3月期 第1四半期実績

(単位:百万円)

	2025年3月期Q1 (2024年度Q1)		2026年3月期Q1 (2025年度Q1)			
	実績	売上比	実績	売上比	前年 同 期 比	
					増減額	増減率
売上高	11,944	—	15,813	—	+ 3,869	+ 32.4%
売上原価	9,097	76.2%	12,401	78.4%	+ 3,303	+ 36.3%
販売費及び一般管理費	1,746	14.6%	1,970	12.5%	+ 224	+ 12.9%
営業利益	1,099	9.2%	1,441	9.1%	+ 341	+ 31.1%
経常利益	1,309	11.0%	1,754	11.1%	+ 444	+ 33.9%
親会社株主に帰属する四半期純利益	917	7.7%	1,166	7.4%	+ 248	+ 27.0%
1株あたり四半期純利益(単位:円)	40.22	—	51.20	—	+10.98	+ 27.3%

*当社は、2025年4月1日付で普通株式1株につき3株の割合で株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して1株当たり当期純利益を算定しております。

Ⅲ. 販売管理費：2026年3月期 第1四半期実績

- 金額ベースでは 12.9%増：見積設計費は減少したが、「給与・賞与」の他、広告宣伝費やのれん償却費等を含む「その他」が増加
- 売上高比率では 2.1ポイント低下：売上高販管費率は 14.6% から 12.5% に低下

(単位:百万円)

	2025年3月期Q1 (2024年度Q1)		2026年3月期Q1 (2025年度Q1)			
	実績	売上比	実績	売上比	前年同 期 比	
					増減額	増減率
給与・賞与	624	5.2%	719	4.5%	+ 94	+ 15.1%
見積設計費	213	1.8%	187	1.2%	▲26	▲12.2%
減価償却費	33	0.3%	59	0.4%	+ 25	+ 76.2%
研究開発費	103	0.9%	108	0.7%	+ 4	+ 4.8%
その他	770	6.5%	896	5.7%	+ 125	+ 16.3%
合計	1,746	14.6%	1,970	12.5%	+ 224	+ 12.9%

IV. 連結業績予想：2026年3月期 第2四半期ならびに通期予想

- 売上高は 42.7%増： 高水準の受注残高が寄与する見込み
- 当期純利益は 9.8%増： 前期計上した特別利益の減少により、売上高や営業利益の増加率に比べて低位となる見込み

(単位:百万円)
※2025年7月予想

業績予想修正: 無し	2025年3月期 (2024年度)		2026年3月期 (2025年度)					
	実績	売上比	上期予想	売上比	通期予想	売上比	前期比	
							増減額	増減率
売上高	59,202	—	37,500	—	84,500	—	+ 25,297	+ 42.7%
売上原価	45,995	77.7%	30,400	81.1%	68,750	81.3%	+ 22,754	+ 49.5%
販売費及び一般管理費	7,511	12.7%	4,100	10.9%	8,250	9.8%	+ 738	+ 9.8%
営業利益	5,694	9.6%	3,000	8.0%	7,500	8.9%	+ 1,805	+ 31.7%
経常利益	5,626	9.5%	3,100	8.3%	7,500	8.9%	+ 1,873	+ 33.3%
親会社株主に帰属する当期(中間)純利益	4,879	8.2%	2,150	5.7%	5,360	6.3%	+ 480	+ 9.8%
1株当たり当期(中間)純利益(単位:円)	213.79	—	94.20	—	235.32	—	+21.53	+ 10.1%

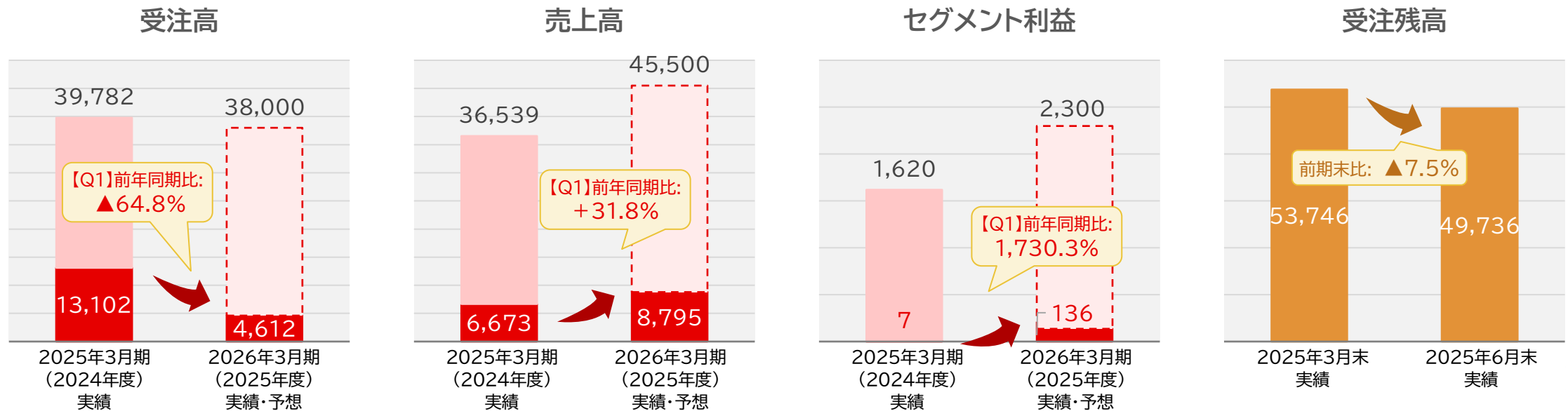
V. セグメント別の状況 ①エンジニアリング事業：2026年3月期 第1四半期実績ならびに通期予想

決算のポイント

受注高	> 第1四半期は大型案件の受注が無く、前年同期比で減少、 通期では、ケミカル分野を中心に受注を獲得し、引き続き高水準を維持できる見込み
売上高	> 第1四半期は前々期までの受注残高(主に国内ケミカルプラント、下水処理設備)が寄与し、前年同期比で増加、 通期でも前期比で大幅な増加を見込む
セグメント利益	> 第1四半期は売上高の増加に伴う売上総利益の増加により、前年同期比で増加、通期でも前期比で大幅な増加を見込む

セグメント別業績推移 (単位:百万円)

■:Q1実績(累計) ■:通期実績 □:通期予想



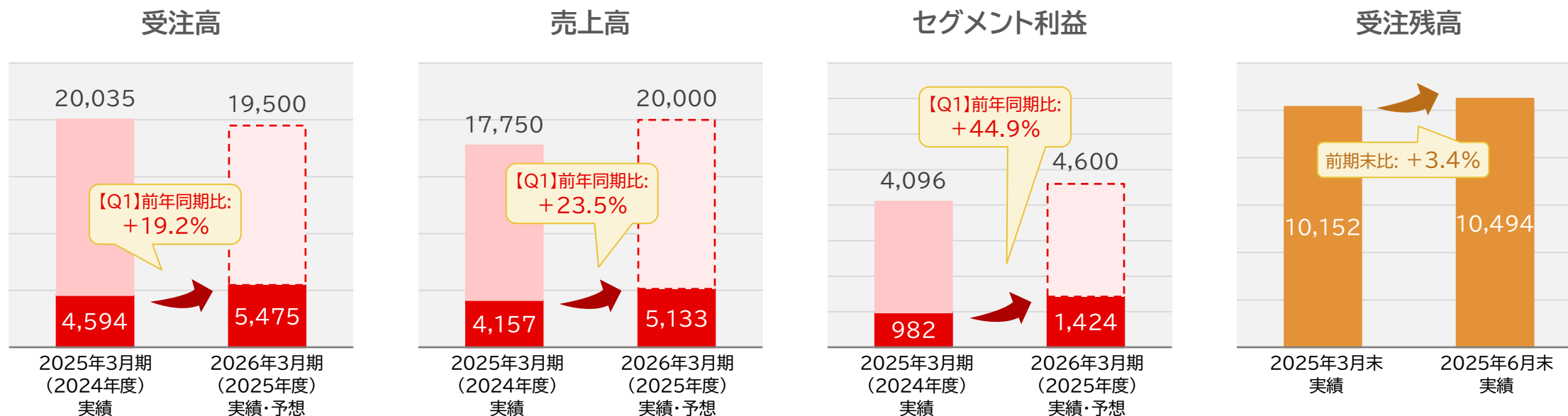
V. セグメント別の状況 ②単体機械事業：2026年3月期 第1四半期実績ならびに通期予想

決算のポイント

受注高	> 第1四半期は好調な海運市況に支えられ、油清浄機の本体および部品、船舶環境規制対応機器の受注は引き続き増加、通期でも堅調に推移する見込み
売上高	> 第1四半期は油清浄機の本体および部品、船舶環境規制対応機器の受注が寄与し、前年同期比で増加、通期でも前期比で増加を見込む
セグメント利益	> 第1四半期は売上高の増加による売上総利益の増加に加え、利益率の高いアフターサービス部品・工事の売上高が増加し、前年同期比で大幅に増加、通期でも前期比で増加を見込む

セグメント別業績推移 (単位:百万円)

■:Q1実績(累計) ■:通期実績 □:通期予想



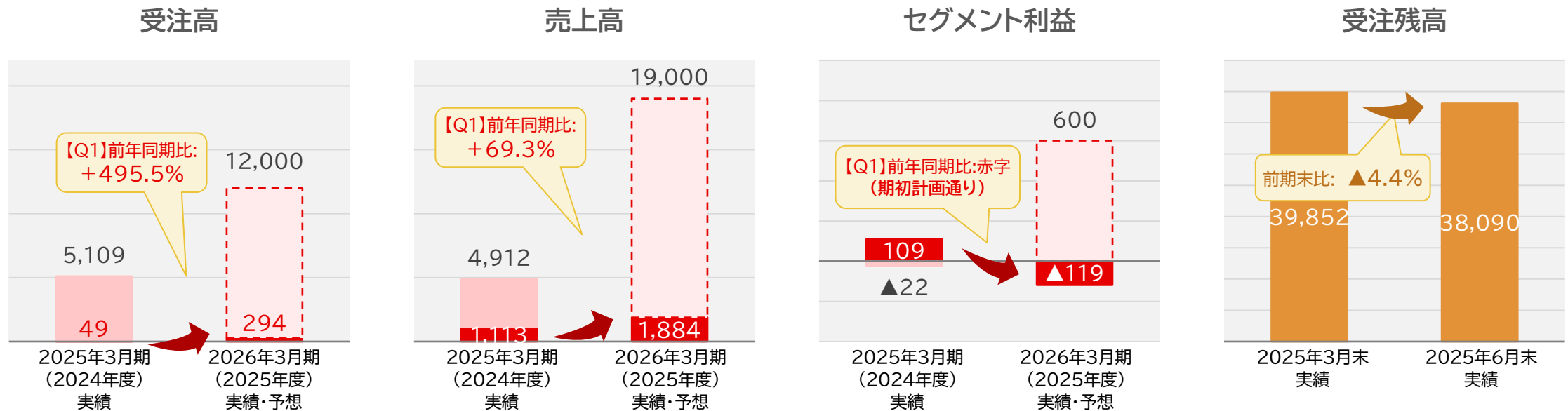
V. セグメント別の状況 ③GX事業：2026年3月期 第1四半期実績ならびに通期予想

決算のポイント

受注高	> 第1四半期は計画通り推移、 通期は、Quick-Win分野(バイオガス等循環型社会推進、水素等クリーンエネルギー)を中心に受注を獲得し、前期比で大幅な増加を見込む
売上高	> 第1四半期は前々期までの受注残高が寄与し、前年同前比で増加、通期でも前期比で大幅な増加を見込む
セグメント利益	> 第1四半期は計画通りではあるものの売上が低位にとどまり赤字となったが、第2四半期以降の売上計上により、通期では期初予想通り黒転の見込み

セグメント別業績推移 (単位:百万円)

■:Q1実績(累計) ■:通期実績 □:通期予想



IRに関するお問い合わせ先

IRに関するお問い合わせ先

三菱化工機株式会社 企画部

.....
お問い合わせ: ir_team@kakoki.co.jp

本資料に関する注意事項

本資料に掲載の企業、団体等の名称については、敬称を略して掲載しております。

将来見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。
本資料における、将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。
また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果になることがある点を認識された上で、ご利用ください。
また、業界等に関する記述につきましても、信頼できるとされる各種データに基づいて作成していますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任は負いません。



MORE Sustainable, KEEP Innovating for a KINDHEARTED Society

MKK